

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和7年3月14日(2025.3.14)

【公開番号】特開2024-107088(P2024-107088A)

【公開日】令和6年8月8日(2024.8.8)

【年通号数】公開公報(特許)2024-148

【出願番号】特願2024-90759(P2024-90759)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和7年3月6日(2025.3.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球を発射可能な発射手段と、

その発射手段によって第1方向に発射された遊技球が入球可能な位置であって前記第1方向とは異なる第2方向に発射された遊技球が入球困難な位置に設けられた第1入球手段と、

その第1入球手段へと遊技球が入球したことに基づいて判別を実行することが可能な第1判別手段と、

前記発射手段によって前記第1方向に発射された遊技球が入球困難な位置であって前記第2方向に発射された遊技球が入球可能な位置に設けられた第2入球手段と、

30

その第2入球手段へと遊技球が入球したことに基づいて判別を実行することが可能な第2判別手段と、を有した遊技機において、

前記遊技機は、

前記第1判別手段の判別が実行された場合に、前記第1判別手段の判別結果を示すための第1識別情報が所定の表示手段において動的表示され得るように構成され、

前記第2判別手段の判別が実行された場合に、前記第2判別手段の判別結果を示すための第2識別情報が前記所定の表示手段において動的表示され得るように構成され、

特定制御が実行されることで所定期間において前記第1判別手段の判別よりも前記第2判別手段の判別が実行され易くなり得るように構成されていることを特徴とする遊技機。

40

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

パチンコ機等の遊技機には、液晶表示装置等の表示装置が設けられたものがある。この従来型の遊技機では、表示装置において図柄の変動表示が行われ、予め定められた図柄が停止表示されることで、遊技者に有利な当たり遊技が付与される。また、表示装置には、図柄以外にもキャラクタや風景等の様々な画像が表示され、多種多様な興趣演出を実行す

50

ることで遊技の興趣向上を図っていた。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献 1】特開 2003 - 325886 号公報

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために請求項 1 記載の遊技機は、遊技球を発射可能な発射手段と、その発射手段によって第 1 方向に発射された遊技球が入球可能な位置であって前記第 1 方向とは異なる第 2 方向に発射された遊技球が入球困難な位置に設けられた第 1 入球手段と、その第 1 入球手段へと遊技球が入球したことに基づいて判別を実行することが可能な第 1 判別手段と、前記発射手段によって前記第 1 方向に発射された遊技球が入球困難な位置であって前記第 2 方向に発射された遊技球が入球可能な位置に設けられた第 2 入球手段と、その第 2 入球手段へと遊技球が入球したことに基づいて判別を実行することが可能な第 2 判別手段と、を有し、前記遊技機は、前記第 1 判別手段の判別が実行された場合に、前記第 1 判別手段の判別結果を示すための第 1 識別情報が所定の表示手段において動的表示され得るように構成され、前記第 2 判別手段の判別が実行された場合に、前記第 2 判別手段の判別結果を示すための第 2 識別情報が前記所定の表示手段において動的表示され得るように構成され、特定制御が実行されることで所定期間において前記第 1 判別手段の判別よりも前記第 2 判別手段の判別が実行され易くなり得るように構成されている。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

請求項 1 記載の遊技機によれば、遊技球を発射可能な発射手段と、その発射手段によって第 1 方向に発射された遊技球が入球可能な位置であって前記第 1 方向とは異なる第 2 方向に発射された遊技球が入球困難な位置に設けられた第 1 入球手段と、その第 1 入球手段へと遊技球が入球したことに基づいて判別を実行することが可能な第 1 判別手段と、前記発射手段によって前記第 1 方向に発射された遊技球が入球困難な位置であって前記第 2 方向に発射された遊技球が入球可能な位置に設けられた第 2 入球手段と、その第 2 入球手段へと遊技球が入球したことに基づいて判別を実行することが可能な第 2 判別手段と、を有し、前記遊技機は、前記第 1 判別手段の判別が実行された場合に、前記第 1 判別手段の判別結果を示すための第 1 識別情報が所定の表示手段において動的表示され得るように構成され、前記第 2 判別手段の判別が実行された場合に、前記第 2 判別手段の判別結果を示すための第 2 識別情報が前記所定の表示手段において動的表示され得るように構成され、特定制御が実行されることで所定期間において前記第 1 判別手段の判別よりも前記第 2 判別手段の判別が実行され易くなり得るように構成されている。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】7968

【補正方法】変更

10

20

30

40

50

【補正の内容】

【7968】

1 0	パチンコ機（遊技機）	
<u>6 4</u>	<u>第 1 入球口（第 6 7 制御例における第 1 入球手段）</u>	
<u>8 1</u>	<u>第 3 図柄表示装置（第 6 7 制御例における表示手段）</u>	
1 1 2	発射制御装置（第 6 7 制御例における発射手段）	
1 6 5 a	特定入賞口（第 6 7 制御例の第 1 変形例における入球手段）	
1 6 5 f	開閉扉（第 6 7 制御例の第 1 変形例における変位手段）	
2 0 3 a	第 1 特別図柄保留球格納エリア（第 6 7 制御例の第 1 変形例における判別情報記憶手段）	10
S 2 7 0 6 A	第 6 7 制御例における判別手段の一部	
S 2 7 5 1 B	第 6 7 制御例における判別手段の一部	
S 2 8 0 2 B	第 6 7 制御例の第 1 変形例における動的表示期間決定手段の一部	
S 2 8 0 6 A	第 6 7 制御例の第 1 変形例における動的表示手段の一部	
S 3 1 0 5 A ~ S 3 1 0 7 A	第 6 7 制御例の第 1 変形例における変位遊技実行手段の一部	
S 3 3 0 6 A	第 6 7 制御例における判別手段の一部	
S 3 4 0 1 A	第 6 7 制御例における判別手段の一部	
S 3 5 0 5 B	第 6 7 制御例の第 1 変形例における動的表示期間決定手段の一部	
S 3 5 0 6 A	第 6 7 制御例の第 1 変形例における動的表示手段の一部	20
S 3 8 0 5 A ~ S 3 8 0 7 A	第 6 7 制御例の第 1 変形例における変位遊技実行手段の一部	
S 5 8 2 3 B	第 6 7 制御例の第 1 変形例における第 2 演出実行手段	

30

40

50